

# 【広島市の消費者物価指数】平成 22 年=100

## 1 平成 28 年 3 月の動向

- (1) **総合指数**(103.6)は前月比で6か月ぶりの上昇。  
前年同月比は**33か月連続の上昇**。
- (2) **生鮮食品を除く総合指数**(102.8)は前月比で5か月ぶりの上昇。  
前年同月比は**33か月連続の上昇**。
- (3) **食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数**(100.9)は前月比で5か月ぶりの上昇。  
前年同月比は**30か月連続の上昇**。

図1 総合指数の推移

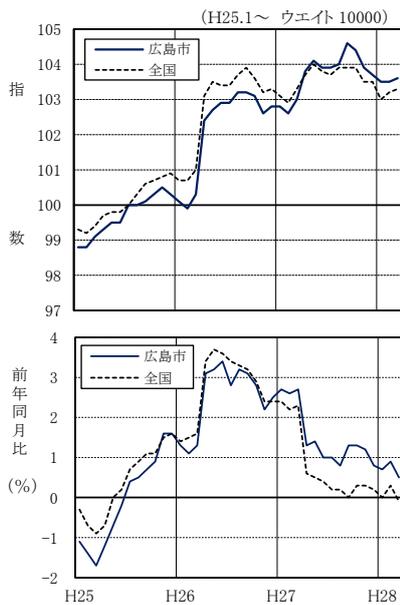


図2 生鮮食品を除く総合指数の推移

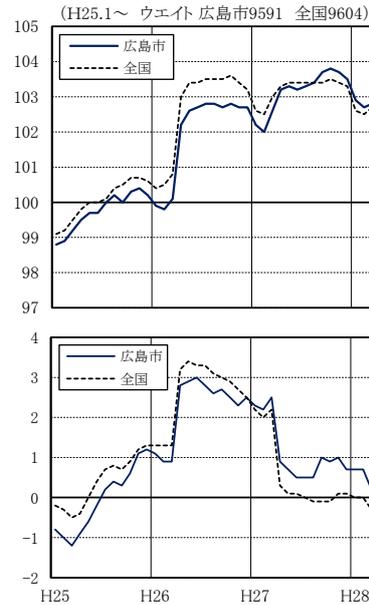
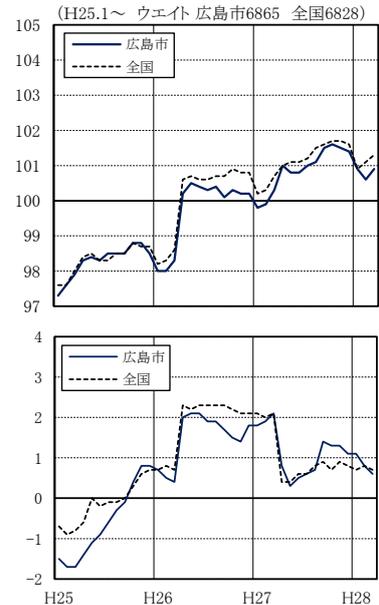


図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の推移



## 2 総合指数, 生鮮食品を除く総合指数, 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	103.6	0.1	0.5
生鮮食品を除く総合指数	102.8	0.1	0.2
食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数	100.9	0.3	0.6

## 3 前月からの動き

～被服及び履物は上昇, 光熱・水道は下落。～

### (1) 10大費目指数の前月比及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
指数	103.6	111.1	99.0	106.1	91.5	108.0	100.7	100.4	99.5	98.8	109.3
前月比 (%)	0.1	▲0.1	0.0	▲0.5	0.0	2.5	0.0	0.0	0.0	0.3	0.1
寄与度	0.1	▲0.02	0.00	▲0.04	0.00	0.11	0.00	0.00	0.00	0.04	0.01

(注) 寄与度: 物価全体(総合)の上昇(下落)に, 各費目がどれだけ影響したかを示したもの。

本来, 寄与度の合計は, 総合指数の前(年同)月に対する変化率となるが, 四捨五入の関係で一致しない場合がある。

(2) 総合指数の前月比に寄与した主な内訳

上 昇		下 落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
洋服	0.10	肉類(牛肉[国産品] 等)	▲0.05
教養娯楽サービス(外国パック旅行 等)	0.05	家庭用耐久財(ルームエアコン 等)	▲0.03
履物類(婦人靴 等)	0.03	菓子類(ビスケット 等)	▲0.03
交通(航空運賃 等)	0.03	自動車等関係費(ガソリン 等)	▲0.03
家事雑貨(台所用密閉容器)	0.02	教養娯楽用耐久財(テレビ 等)	▲0.02

4 前年同月との比較

～食料，被服及び履物は上昇，光熱・水道及び交通・通信は下落。～

(1) 10 大費目の前年同月比及び寄与度

	総合	食料	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服及び履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
前年同月比 (%)	0.5	3.9	▲ 0.6	▲ 6.4	▲ 1.7	4.9	0.4	▲ 2.3	1.3	1.7	0.8
寄与度	0.5	1.02	▲ 0.11	▲ 0.52	▲ 0.06	0.22	0.02	▲ 0.31	0.04	0.19	0.05

(2) 総合指数の前年同月比に寄与した主な内訳

上 昇		下 落	
中分類 (主な品目)	寄与度	中分類 (主な品目)	寄与度
野菜・海藻(じゃがいも 等)	0.22	自動車等関係費代(ガソリン 等)	▲0.34
果物(いちご 等)	0.18	電気代(電気代)	▲0.24
菓子類(ケーキ 等)	0.17	ガス代(都市ガス代 等)	▲0.21
教養娯楽用耐久財(テレビ 等)	0.15	家庭用耐久財(ルームエアコン 等)	▲0.10
調理食品(すし(弁当) 等)	0.12	他の光熱(灯油)	▲0.07

図4 総合指数の前年同月比及び 10 大費目別寄与度の推移

